

離職者等再就職委託訓練 (訓練コース番号:5-06-46-133-05-0124)

訓練生募集!

介護・福祉科(実務者研修)M②

定員 24 名 6 カ月コース 【川内会場】

介護福祉士国家試験で実技試験免除(受験に必須の研修)
介護福祉士を目指す方にオススメです!

訓練期間

3/18(火) ~ 9/17(水)

訓練機関

社会福祉法人ひまわり会 わかまつ園

訓練場所

峰山地区コミュニティセンター
(薩摩川内市高江町 1735-1)

駐車場無料!

募集期間

1/10(金) ~ 2/21(金)

受講を検討される方は、あらかじめハローワークで職業相談、キャリア・コンサルティングを受け、ジョブカードを作成されることをお勧めします

受講料無料!!

※ただし、テキスト代(17,700円入校時納付)と
訓練生総合保険料(4,900円 全員加入)は
自己負担

応募資格

- 雇用保険の受給資格者
- ハローワークに求職の申込みをして受講推薦等が受けられる方
(※選考に際しては雇用保険受給者の方が優先されます)

訓練期間中の支援措置

- 雇用保険の規定に該当される方には、基本手当、受講手当及び通所手当が支給されます
- 雇用保険受給資格のない方には、国の職業訓練受講給付金の申請が可能です

選考試験・問い合わせ先

選考日

3/4(火) 9時集合

【筆記試験(国語・数学), 面接】

※筆記用具をご持参ください

県立宮之城高等技術専門校
(薩摩郡さつま町船木 881)
TEL: 0996-53-0207 (総務課)



訓練実施場所



選考試験会場

介護・福祉科(実務者研修)M② 訓練カリキュラム

訓練実施機関	社会福祉法人ひまわり会わかまつ園 TEL:0996-25-2368	訓練実施場所	峰山地区コミュニティセンター 薩摩川内市高江町 1735-1
想定する就職先の職務	介護職(居宅, 施設)		
訓練目標	幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力の習得。介護過程, 認知症対応及び医療的ケアなどを学び, 多様化する介護ニーズに対応できる質の高い介護職員の養成を目指す。		
仕上がり像	介護現場で働くための基本知識を身につけ, 安全な介護サービスが提供でき, 実務者に必要な幅広い知識及び技能・技術を習得し, 居宅・施設介護の仕事に従事できるようになる。		

科目		科目の内容
訓練の内容	学 科	人間の尊厳と自立 社会の理解Ⅰ・Ⅱ 介護の基本Ⅰ・Ⅱ コミュニケーション技術 生活支援技術Ⅰ 介護過程Ⅰ こころからのしくみⅠ・Ⅱ 発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ 認知症の理解Ⅰ・Ⅱ 障害の理解Ⅰ・Ⅱ 医療的ケア 就職支援活動等
	実 技	生活支援技術Ⅱ 介護過程Ⅱ・Ⅲ 医療的ケア 就職支援活動 実習
	* 人間の尊厳と自立 * 利用者の権利擁護 * 介護保険制度 * 社会と生活のしくみ * 地域共生社会の実現に向けた制度や施策 * 社会保障制度 * 障害福祉 * 介護実践に関連する制度	
	* 介護福祉士の役割と機能 * 尊厳の保持と自立に向けた介護 * 介護福祉士の倫理 * 介護を必要とする人の生活の理解と支援 * 実践における連携 * 従事者の安全 等	
	* 利用者・家族とのコミュニケーション * 介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション 等 * 生活支援とICF * ボディメカニクスによる介護 * 生活支援技術の基本と福祉用具の活用 等	
	* 介護過程の基礎知識 * 介護過程の展開 * 介護過程とチームとチームアプローチ * 介護に関係したからのしくみの基礎的な理解 * 人間の心理 * 人体の構造と理解 * 身体 のしくみ, 心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント, 連携等の留意点	
	* 老化に伴う心の変化 * 老化に伴う身体の変化 * 人間の成長・発達 * 高齢期の発達課題, 心理的な課題 * 高齢者に多い症状と疾病 * 支援の留意点	
	* 認知症ケアの理念 * 認知症による生活上の障害 * 認知症の人や家族へのかかわり・支援の 基本 * 医学的側面からみた認知症の理解 * 認知症の人への支援の実際 等	
* 障害者福祉の理念 * 障害の特徴と生活上の障害 * 障害のある人や家族へのかかわり・支援 の基本 * 医学的側面からみた障害の理解 * 障害の特性に応じた支援の実際 等		
* 人間と社会 * 保健医療制度とチーム医療 * 安全な療養生活 * 清潔保持と感染予防 * 喀痰吸引・経管栄養(基礎知識・実施手順) 等		
* キャリア, 評価試験, 同行援護従事者養成研修, 介護職務の理解		
* 心身の状況に合わせた生活支援技術整備(移動・移乗, 食事, 入浴・清潔保持, 排泄, 着脱, 整容, 口腔清潔, 休息・睡眠, 等) * 生活支援技術の(実技)演習, 総合生活支援技術演習		
* 介護過程の展開の実際 * 介護過程の展開の実践 * 介護技術の評価		
* 医療的ケアの演習(喀痰吸引, 経管栄養)		
* ワークガイダンス講習, 同行援護従事者養成研修, 接遇研修, 事前訪問		
* 施設実習, 地域の社会資源, 救急救命訓練, パソコン実習		



総訓練時間 652時間(学科:395時間, 実技:257時間)

申込み・選考・入校について	目標とする資格					
1. ハローワークにて ①求職の申込みをする ②受講を申し出て「入校願書」を受け取る ③入校願書に必要事項の記入と写真(縦4cm×横3cm)を貼付し提出する 2. 宮之城高等技術専門学校にて ①選考試験を受ける〔学科試験(国語・数学), 面接〕 ②選考結果を全員へ郵送 合格者には入校書類及び職業訓練生総合保険申込用紙等同封 3. ハローワークにて ①入校決定通知が届いたら, 記載されている指示に従い, 管轄のハローワークへ出向く 【入校決定通知書, 筆記用具, 印鑑を持参】 ②職業訓練受講指示書, または職業訓練受講推薦通知書を受け取る(支援指示者は就職支援計画書) 4. 入校式【訓練実施場所】 2-②の同封書類及び3-②の交付書類を合わせて提出	介護職員実務者研修課程修了					
	職業訓練受講給付金(国)					
	* 雇用保険を受給できない方で, ハローワークの支援指示を受け求職者支援訓練等を受講する方が, 一定の支給要件を満たす場合に支給されます。					
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">支給額</td> <td>職業訓練受講手当</td> <td>月額10万円</td> </tr> <tr> <td>通所手当</td> <td>通所経路に応じた所定額</td> </tr> </table>	支給額	職業訓練受講手当	月額10万円	通所手当	通所経路に応じた所定額
	支給額		職業訓練受講手当	月額10万円		
通所手当		通所経路に応じた所定額				
※詳しくはハローワークにてお尋ねください。						
☞ 訓練終了後は, 就職状況の報告が義務付けられます。(就職状況報告, 就労(勤務)等証明書の提出) ☞ 訓練生の就職状況を把握するため, 就職先やハローワークに確認を行うことがあります。						

